

東日本大震災 復興祈念シンポジウム

「3.11」後の防災施設・福祉避難所整備を考える ～2次的被災軽減のためにできること～

発生よりまもなく9年が経過する東日本大震災。現地で整備が進められている防災施設や避難所の
実例から、被災者の精神的・肉体的負担軽減を実現する施設や設備のあり方について考えます。

2020年3月7日(土)
14:00開始/17:00終了

**立命館大学
国際平和ミュージアム
2階大会議室**

基調講演

「想定外を減らすために」

山元町防災拠点・山下地域交流センター所長
元石巻市立大須中学校 校長(東日本大震災当時)
岩佐勝 氏

東日本大震災 復興支援活動報告

立命館守山高等学校

「Pray For Japan project」の皆さん

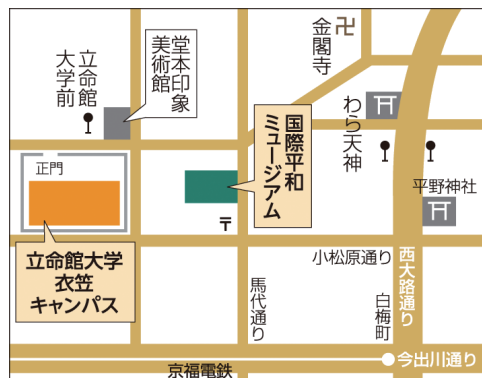
現地調査報告

「メディアに埋もれた3.11」

主催者プロジェクトチーム
志麻克史

全体討論・質疑応答

主催:「被災者の視点に立った防災拠点整備に関する自治体の取り組みについての網羅的研究」プロジェクトチーム
(神戸大学震災復興支援・災害科学研究室「2019年度東北大学等との連携による震災復興支援・災害科学研究推進活動」採択事業)
後援:立命館大学国際平和ミュージアム / 協力:立命館守山高等学校「Pray For Japan project」



立命館大学国際平和ミュージアム

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 TEL:075-465-8151
<http://www.ritsume.ac.jp/mng/er/wp-museum/>

交通アクセス

市バス12・15・50・51・55・59、JRバスにて「立命館大学前」下車、徒歩5分
市バス204・205にて「わら天神前」下車、徒歩10分
※お車でのご来館はご遠慮ください。

問合せ先

小澤卓也(プロジェクト代表・神戸大学大学院国際文化学研究科教授)
MAIL:ozataku@harbor.kobe-u.ac.jp

**参加費
無料
事前申込
不要**